

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	23048
事業名	ミニ児童会館整備費					
評価担当課	所 属	子)子ども育成 子ども企画課			電話番号	011-211-2989
施策名	多様なニーズに応じた保育サービスや、児童が放課後に過ごす安全					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	放課後児童クラブについては、厚労省通知や市条例により過密(児童一人当たり1. 65㎡未満)な状況を解消することが求められている。これにより、本事業では、過密な状況を常態的に解消すべく、年に1館程度ミニ児童会館の拡張工事を進めてきており、令和5年度からは、年に2館の改修を実施している。また、災害時に、速やかにかつ安全に避難できるよう誘導灯・非常灯の設置を進めてきた。 新たな課題や社会的ニーズとして、熱中症や感染症の対策として、より広い活動スペースの確保が求められている。
	事業内容(何を実施し)	①みどり小ミニ児童会館の面積拡充工事 ②資生館小ミニ児童会館の移転 ③八軒西小ミニ児童会館の面積拡充工事の設計 ④北都小ミニ児童会館の面積拡充工事の設計 ⑤ミニ児童会館の誘導灯設置(工事19館)
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	子どもの状況や発達段階を踏まえた、すべての子どもの健全育成
	他都市の状況	「新・放課後子ども総合プラン」(H30厚労省)において、児童クラブの余裕教室の活用が示されており、市町村において活用小学校内で児童クラブを実施している事例がある。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	42,883 千円	うち特定財源	20,666 千円	正規職員業務量	1.1 人工
令和5年度予算額	47,000 千円	うち特定財源	29,298 千円	正規職員業務量	1.15 人工
令和5年度決算額	53,240 千円	うち特定財源	24,666 千円	正規職員業務量	1.15 人工
令和6年度予算額	47,000 千円	うち特定財源	38,332 千円	正規職員業務量	0.95 人工

指標	アウトプット活動指標1	放課後児童クラブが過密化している小学校区			という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		0	0	0	0	0	0
	↓						
	アウトカム成果指標1	放課後児童クラブが過密化している小学校区(年度末)			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		0	0	0	0	0	0
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	十分な専用区画を確保できていないミニ児童会館について、更なる市民サービス向上のため、拡充工事を2館実施した。
来年度以降の方向性	狭隘しているミニ児童会館について、引き続き面積拡充整備を継続していく。